



昭和六十一年 元旦

あけまして

おめでとう

『虎は千里を行って、千里を帰る』という諺があります。一般には、『勢いの盛んなこと』の例えとして用いられますが、もう一つ別の解釈があるようです。さて、その虎は何をしに千里の道をあわてて帰るのでしょうか。実は、虎は自分の子供のことが心配で戻るのだとい

います。恐ろしいものの代表のように言われている虎ですが、大変に子供を大切にしますので、『虎の子』と言う言葉もこのあたりから来たのでしょうか。虎は日本で見ることができないにもかかわらず、その存在はかなり早くから知られていました。七世紀までに書かれた日本書紀にはすでにその名が出ていますし、天武天皇の朱鳥元年(六八六年)には虎の皮が大陸から渡来しています。そして、大陸文化とともに、虎に関する故事、諺がいろいろ伝えられ、いまでも広く知られています。

たとえば、日ごろなんとなく使う『虎視たんたん(眈眈)』をはじめ、『虎の威をかる狐』、『虎の尾をふむ』、『虎口をのがれる』

今年寅年
みんな元気で

などいろいろあります。いずれも虎が強いものの、危険なものとして登場しています。

では虎の巻とはどういうことかと調べてみましたら、中国古来の兵法書、つまり、いくさの仕方を教える書物に由来する言葉のようでした。

ところで、最近は何れも伐や焼畑農業によって熱帯雨林が減少し、森林に棲む虎の生存も脅かされています。本当に恐ろしいのは、虎よりも人間の所業だということでしょうか。

虎年を契機に自然保護の大切さをもう一度みんな考えてほしいものです。



'86
1月号

町民のうごき

世帯数 1,984・人口 男 3,873 女 4,048 計 7,921 (昭和60年12月1日現在)
 出生男 6 女 2 計 8・死亡男 1 女 5 計 6・転入男 5 女 8 計 13・転出男 7 女 8 計 15 (昭和60年11月中)
 広報かつら 1月号=187・昭和61年1月1日発行 編集と発行 勝浦町総務課 でんわ(08854) 2-2511(代)



年頭のあいさつ

勝浦町長 桜木 義 夫



輝かしい新年を迎え、町民の皆さんのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。昨年、合併三十周年の記念すべき年にあたり記念式典記念行事を催しました。まず三月二日の記念式典には、二五〇名に及ぶ関係者多数のご出席のもと、三十年の歩みを回顧し二十一世紀に向けて、新しい町づくりの決意を新た

にしました。当日午後のアトラクション、親子映画観賞会にも三〇〇人を超える親子連れのご参加をいただきました。翌日の三月三日、合併記念勝浦川マラソン大会は、あいにくの雨天にめげず三二〇名の参加者が、横瀬・生比奈両小学校トランペット鼓隊の演奏でスタートし、清流に沿って健脚を競い、また健康増進のため快い汗を流したのであります。

続いて五月十九日、福祉と健康の集い”を催しましたが、ここにも二七〇名のご参加が得られこれからの福祉のあり方、とりわけ高齢化社会における地域福祉について認識を

深めるとともに、自らの健康を守るための自覚を高めてもらったところであります。夏場に入って七月二十一日、観光協会・両農協・漁協・商工会などのご協力のもとに、今山橋下流の川原で「勝浦川あゆまつり」が開かれました。当初四〇〇名程度の参加者を予想していたところ、当日は天候にも恵まれ町内外から八〇〇人に及ぶ家族連れでにぎわい、ウルトラクイズやあゆのつかみ捕りに興じ、名物のあゆ雑炊に舌鼓を打っていた

ました。実りの秋を迎えた十一月三日、恒例の町民体育祭は美に二、六〇〇人を超える空前の参加者となり、合併三十周年にふさわしい意義ある大会となりました。そして十一月九日から十日にかけて勝浦園芸高校の園芸祭と共催した「産業祭」も、ふれ合いの朝市に始まりみかん娘選賞会、世界の果実展、町内誘致企業展など多彩な内容となり約二、〇〇〇人と見込まれる多数のご参加をいただいたのであります。

こうして合併記念行事は、そのほとんどが好天に恵まれ、町民各位多数のご参会のもとに多大の成果を収めることができましたことを、ここに改めて深く感謝申し上げる次第であります。

次に、町の重要施策として取り組んできました諸事業の状況について、この機会に概要報告を申し上げます。

まず、コミュニティー施設として建設しました坂本・棚野・中角・山西各地区の多目的集会所が、昨春相次いで完成したのに続き、八月一日には総事業費五億八千万円を投じた婆羅尾林道が完成しました。この事業の完成は、国・

県ご当局はもとより先輩歴代町長をはじめ町議会、地元関係各位のご支援ご協力の賜であり、この道路が地域の発展はいうに及ばず峰越林道として広域的機能を果たす役割もきわめて大きいものがあると確信しています。このほか社会体育施設としてのテニスコートが、勝中体育館南側に総工費一千八十五万円で、全天候型コート七六〇と夜間照明施設とともに十二月七日に完成し、掛谷地区の多目的集会所も三月には完成の運びとなり、地域の集会・研修の場としてご活用いただく日も間近になっていきます。

婆羅林道完成直後の八月二十一日、上勝・勝浦・佐那河内・徳島の一市三町村を結ぶ徳島東部広域農道が着工しました。この事業は、総延長三一・七キロ、幅員六メートルの中腹農道で、事業総額は約六十三億円が見込まれ近年例を見ない大事業であります。また年の瀬もおし迫った十二月二十四日には、待望の県道坂本バイパスにも着工することができました。この事業も総工費四十億円に達すると見込まれており、坂本駐在所東から上勝町境まで延長二・二九八キロ、内トンネル区間六〇五メートル、幅員七メートルという大事業であり、勝浦町のみならず勝浦郡全域にもたらす経済効果は計り知れないものがあり、一日も早く完成できるようさきの広域農道とともに今後全力を挙げ取り組みたいと思っております。

このように昨年一年間のいろいろな出来事を顧みましますと、まさしく「節目」の年であったという感慨を深くします。とりわけ昭和四十三年七月、当時の中田町長が提唱されてから実に十七年もの歳月を要して完成した婆羅尾林道に思いをいたすとき、あるい

は、勝浦町にとって画期的な大事業である東部広域農道や県道坂本バイパス事業の着工にしても、先輩の皆さんが汗にまみれて営々として築きあげてくださった土台があればこそ、国・県はもちろん町議会をはじめ地域関係者各位のご理解ご協力が得られたと思うのであります。

新しく迎える昭和六十一年は、行財政がきわめて厳しくなるのは火を見るよりも明らかであります。このような急迫した情勢のもとで町の活性化を図ってゆくためには、やはり地場産業の地道な振興と安定した職場を確保し町民所得の向上を目指さなければなりませんと思います。また急速に進む高齢化社会に向けての福祉と生涯教育の充実、そしてゆとりとやすらぎのある町づくりのための文化・スポーツの振興、二十一世紀を担う青少年の健全育成、生活環境をよくするための道路、河川の整備など、まさに課題山積のときにあるといえます。

このときに当たり、新年度の重要施策を概観してみますと、継続事業を進めてきました農村総合整備モデル事業をはじめ、新農業構造改善事業

地域改善特別対策事業などによって農林業の基盤整備と生活環境の改善を図るとともにこのほど着工した東部広域農道や坂本バイパスの促進、中山バイパスの着工と沼江バイパスの事業採択など一連の幹線道路整備が急務であり、また県営畑地かんがい事業による全町的な水利利用の促進も、産業振興と生活環境整備の両面からきわめて重要な問題だと認識しております。

また町内における働き場所

の確保につきましては、中野鉄工株式会社に移転拡充と大誠音響株式会社の現地における全面改築がスタートし、新規工場としてサンヨー物産のスリッパ工場が二月から操業開始の運びとなり明るい展望が開けてくると期待しているところであります。

次に国・地方を通じる深刻な財政危機を乗り越えるために国の行政改革、財政再建と併行して地方へも行政改革の推進を強く求められています。

勝浦町においても、昭和五十九年三月に出された行財政改善調査会からの答申をもとに、事業の選択と事務の簡素合理化に取り組み、特に高度情報化社会の到来に向けてコンピュータを導入するため積極的な調査研究と職員の研修を進めているところであります。

私の二期目の任期も後一か月余となりました。わずかの期間ですが全力を挙げて取り組み、自ら満足できるような終の美を飾らなければと心に

年頭のあいさつ

明けましておめでとつございます。

輝かしき年のはじめにあたり、町民のみなさんご健康とご多幸を心からお祈りいたします。

昨年は、議会に対しまして深いご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

今、地方自治をとりまく諸情勢は、きわめてきびしいものがありますが、このときに

勝浦町議会

あたり、私たちは心を新たにひきしめ、住民の代表者として、議決機関の機能を最大限に生かし、明るく、住みよい郷土の建設に向かって精いっぱい努力をいたす所存でございます。

このうちは、町民みなさまのご指導とご支援をお願い申し上げます。

議長 瀧口 良一
副議長 押栗 義雄
議員 長田 工
川口 幸一
中西 啓
岡本 榮一
井出 幸夫
折部健一郎
宮本 政明
河野 チヅ
岡本 富治
山本 美芳
山下 豊壽
若木 肇
岡 重夫
西濱 勝巳
平岡 武
中西 晴美

期しています。今後も町の発展と町民一人ひとりの幸せのため初心にかえり一生懸命張りたいと決意しております。

年頭にあたり所信の一端を申し述べるとともに町民の皆さんのご清福を心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。



社会に生かせ はたちの力

— 成人式おめでとう —

61年 勝浦町成人式 1月2日

昭和六十一年成人式該当者名簿

〈男子〉

東 康 荒川英郎・池窪通浩
石田早人・井上啓次・岩本多加志
大西勝己・岡山 博・岡山 実
奥口寿治・柿本浩之・梯 真二
勝谷常治・金澤正男・神子 稔
河野秀樹・幸山和重・神谷征志
後藤信之・近藤勝己・坂井洋生
澤野 肇・菅内 剛・杉本孝司
多田憲一・谷 英昭・谷 寛樹
谷口鉄夫・田村栄一・鶴本和則
寺尾裕昭・富本浩之・中井 努
永井健司・中野惠嗣・中原祥雄
中村孝義・新居彦逸郎・野上貞之
橋谷日出男・橋本貴史・樋山伸一
播 理宏・肥田隆司・樋本雅則
古井 仁・牧野浩通・松浦敏夫
松下 隆・松鷹 亮・松本博文
溝内文世・溝上勝弘・溝上英明
宮本健次・山川浩二・山崎常男
山路日出男・山田浩基・湯浅芳彦
遊亀良文・吉岡普史・吉岡道也

〈女子〉

東 志保・生木和代・池田ひとみ

おめでとう二十歳。
成人式を迎えられたみなさん、おめでとうございます。
今年は一前前の大人として、また、一人の社会人として、新しい門出の年です。
一月二日、午前九時から住民福祉センターで「成人式」

が行われます。
「成人式」は大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます意義深い式です。
成人式の真の意義を理解して、簡素な服装で全員出席しましょう。

池谷文子・岩城かおり・大井芳香
大岡真弓・大久保充・太田永子
大張博代・岡真理子・岡田美晴
岡本光子・押栗克枝・海川恵美子
片山加寿子・亀井賀代・北内美由喜
北野裕子・北峰広美・北峰由美子
久木美葉・久保春美・倉橋初代
栗城美加・小出玉美・幸山富恵
後藤弘美・小西光子・酒井ゆかり
櫻野幸子・清水千代・定作栄子
菅内三三・高瀬博美・高橋真由美
瀧真由美・滝口ゆかり・竹林佳美
中川佳代・長田弘子・中野幸枝
中村孝恵・西濱淳子・平さゆり
平井美代子・福井久美子・福井啓子
船崎恵美・前田みゆき・松田育子
溝内かよ・溝内里美・溝内由紀
溝田和子・水口千代子・宮本厚子
宮本稲子・宮本小百合・森 久美
森裕加里・山上美智・山路久美子
山田栄子・山田里美・山本妙子
(敬称略)

「二十歳になったら国民年金へ」



おめでとう20歳
成人おめでとうございます
みなさん国民年金制度をご存知ですか。二十歳になりますとその日から選挙権など多くの権利が認められる一方、いくつかの義務(責任)を果たさなければなりません。その一つに国民年金に加入する義務があります。

現在、我が国の年金制度は七つの公的年金制度(国民年金・厚生年金・共済年金など)があり誰もが何らかの年金に加入し、お年寄りや障害者の方などの生活をみんなで支え合っていくしくみになっています。

国民年金は、他の公的年金に加入されていない農林漁業・商工業・サービス業といったいわゆる自営業の方に強制的に加入していただく制度です。また、今年四月一日から年金制度が大きく改正され、国民年金は公的年金共通の全国民が加入する基礎的な年金にかわります。



3号被保険者の届出は
— 今月末まで —

現在、国民年金に任意加入されている方には「任意加入被保険者現況届書」が送付されています。
この届書は、今年四月から始まる新国民年金の第三号被保険者になるための大切な届です。

豊富な練習量に期待!

新春の阿波路に健脚を競う恒例の徳島駅伝大会が一月四日から六日までの三日間開催されます。

桜木義夫郡町村会長を団長に選手団は役員九十六人、候補選手三十五人(うち女子五人)、総勢百三十一人で一月二日、勝浦町福祉センターで結団式を行い、大会に備えます。

ここに、選手団に選ばれた町内の一部役員と候補選手をご紹介します。

団長、桜木義夫(郡町村会長)、**副団長**、大久保常雄(上勝町長)、山本圭一(郡陸協後援会長)、高木宏幸(郡陸協会長)、**監督**、押栗義衛(中野鉄工)、**コーチ**、松村茂、東条行裕(以上勝浦園芸高校教諭)、天羽賢、立川信彦(以上勝浦中学校教諭)、丸山利明(高銚中学校教諭)、小野和敬(福原中学校教諭)、マネージャー、滝豊水(郡陸協副会長)、勝浦上勝町教育委員会、**会計**、石本正一(郡陸協理事)。

松下義和主将の話

今回は、九月からの記録会の成績が全体的に良く、全員が持てる力をすべて出せば、十二郡市中十位は射程距離で

す。前回のくやしい思いを味あわれないように、押栗監督を先頭に全員でがんばりますので、町民のみなさんの声援をお願いします。

候補選手、**主将**、松下義和(勝浦町役場)、中村孝太郎(県青果連)、立石竹夫(阿波園芸)、高田宏幸(四国電力)、長岡利幸(ニューはまい)、肥田隆司、石田早人(以上徳島大)、谷寛樹(森徳商店)、大石圭一(尽誠高)、藤本浩史(鳴門商高)、石木正昭(富岡西高)、岩城文夫、戸田裕人(以上勝浦園芸高)、長田秀樹、遠藤久猪谷友之、駒津晋司、阿部浩

之、石木由雄、住村香、柳田賀代(以上勝浦中)、高木雅子(県保専)。



職人芸「鍛冶」を守る

三 溪 大久保 博 市さん (五十九歳)



次に該当する方でまだ届け出を済まされていない方は、今月中に配偶者の勤務先事業主の確認を受けご提出ください。

■現在国民年金に加入している方

■配偶者が厚生年金又は船員保険の加入者であって

■配偶者から扶養されている方(健康保険の被保険者となっていない方で農業者年金

に加入していない方)のうち

■二十歳以上六十歳未満の方

右の要件に該当する方で現況届がこなかった方はお申し出ください。

なお、現在国民年金に加入していない方は、新年金が始まる今年四月ごろ届け出てください。

詳しいことは、役場国民年金係に、お気軽にご相談ください。

に生まれ、高等小学校を卒業した昭和十六年、父清八さんのもとで修業に入った。以後四十四年の永年にわたり、鍛冶一筋に研究を重ねて、農具のクワやカマ、料理用の包丁などを作り続けている。

特に刃物の切れ味を決める焼きの研究に取り組んだのが昭和二十五年ごろから、焼きを入れる水温の変化に着目し、クワやカマは二十五度、料理用には二十三度と用途に応じた水温を突き止めた。





中学生の 税に関する作文

＝県佳作から＝



税金と私たち

勝浦中学校3年
井元和子

私が初めて税金について関心を持ったのは、確か六年生の時だったと思います。あるテレビ番組で、間接税について放送していました。その頃の私が税金について持っていた知識といえは、お給料の中から毎月納めるということぐらいでした。ですから、テレビを見て深くは分かりませんでした。

テレビでは、私たちが買物する品物にも税金がかけられているので、その品物を買えば、お金を払えば、私たち子供も納税者になるのだと言っていました。私は、納税者という言葉を知り、なんだか大人

の仲間入りをしたような気持ちでした。ただうれしくて、その日の日記にこのことを書いたのです。先生は、「そのお金はどこから出たのだろうか」とだけ書いてありました。今思えば恥ずかしい話ですが、安易だったにせよ、少しでも税金について考えたことはよかったです。

私たちのように、まだ納税の義務を持たない者にとっては、税金という言葉は素通りしがちです。しかし、今から税金について正しい知識を持つていなければ、税金を納める意味を誤解し、脱税などという恥ずかしい行為がおこるので

す。
なぜ脱税などをするのでしょうか。それは、税金は取られるものだと思うからではないでしょうか。もしそう思っているならば、それは大きな間違いです。毎日一生懸命働いて稼いだお金です。少しでも自分のところから減ってゆくのは、誰だってあまりいい顔をしないでしよう。しかし、税金は私たち個人だけの力ではどうしようもないことを、代わりに行ってくれるのです。税金は取られるものだと思っていた人は、そうではなくて、よりよい社会をつくるためにお互いに負担し合うものだとすることに気付いてください。そして、収入を偽って少しでも税を軽くしようとしていた人も、自分が偽った分だけ国や地域の発展が遅れるのだということを知ってください。

役に立っているのだ、と考えると納税の不満などなくなるはず。それに国民としての義務に目覚めるのではないのでしょうか。
戦後、素晴らしい発展を上げた日本ですが、これもみな

税金のおかげです。納税によって進歩発展した日本です。これからは、税金について正しく知り、私たち国民自身が進歩発展しなければなりません。

納税思想の高揚に功績

永年にわたり納税貯蓄組合の指導育成に尽力されたかたがたと、中学生の税に関する作文入賞者が表彰されました。受彰者は次のかたがたです。
(敬称略)

徳島県知事表彰

高橋 正雄(沼江)

徳島県納税貯蓄組合連合会

長表彰

原田喜八郎(棚野)

徳島税務署管内

納税貯蓄組合連合会長表彰

山田 信一(生名)

中学生の作文佳作

「税金と私たち」

井元 和子(三年)

「税金」

増田 敬子(三年)

「税について」

山本 厚子(三年)

償却資産の申告を早く!

償却資産を所有している方は、一月一日現在に、その償却資産の所在(保管)している市町村長へ、種類・数量・取得価格・耐用年数等、必要事項を記載した申告書を提出しなくてはなりません。

あなたが、勝浦町内に建設用機械、事務用又は事業用などの償却資産を有する場合は、来る一月二十日までに勝浦町長へ申告書を提出してください。

なお、毎年課税されている方については、すでに送付した申告用紙によって申告してください。新しく保有された方については、税務保険課で用紙をもらってください。



納税は確か 安全な口座振替で

町税の納税方法として、銀行、農協等の預金口座から振替によって納税することができ、これを利用されますと、納税のための手数料が少なく済み、また、ついつっかり納期限を忘れ滞納してしまひ余分な延滞金がかかることもなく大変便利です。

振替納税ご利用の手続については、地域の納税組合長さん、または役場税務保険課でお尋ねください。

給与支払報告書

1月31日までに

常時二人以上の従業員を雇用している事業主は、前年中に支払った賃金や給与などの『給与支払報告書』を一月三十一日までに役場に提出しなければなりません。この給与支払報告書を提出すると、給与控除がかけられます。

『雇用主』のかたは、必ず一月三十一日までに税務保険課まで提出してください。

うんしゅうみかん園の 改植事業に早期着手

うんしゅうみかん園の改植事業については、昭和五十年から実施していますが、この間正式名称は数回変っている。本年は町内で約5ヘクタールが実施される予定であります。本事業を申し込まれている農家の方は既に作業を開始されていると思いますが、まだ着工されていない方は大急ぎで準備を始めてください。毎年このことながら、農協の

指定した期日までに作業の終了しない農家が出るのではないかと心配しています。どうしても手間の関係等で作業のできない方は、できるだけ早く農協の担当者まで申し出て、どうすれば良いか指導を受けてください。なお自己負担金の振り込みは、農協から指示があればすみやかに行ってください。

“大寒波到来”に備えよう

—— 忘れるな ながい経験 ——

本町では過去二十数年間に柑橘類に大打撃を与えた、異常大寒波は五回を数え、約五年に一回の割合で何らかのかたちで大きな被害を出しています。

さて、今冬は未曾有の大被害を受けた五十六年二月からかぞえて五回目の冬。気になるところであります。そこで、ようやくさきの寒

波から立ち直りつつある果樹園を守り、さらに今年の豊作を願う意味で、冬場における重要な農作業について略述してみます。

一、幼木樹の防寒対策

幼木は根張りも浅く、寒さに強いユズ・ユコウ・スタチでさえも案外「寒害」を受けやすいものです。これはさきの寒波で経験済みです。ぜひ

稲ワラや山野草等を用い、樹体を保護防寒に努めてください。

また地ぎわは敷草を厚く行い、根や株元の保護を十分に行ってください。乾燥の続くときは灌水を行うのもよい方法です。五十六年の寒波時坂本地区では、こんな実例がありました。

異常に寒くなったので雨よけ用のシートですっぽり覆いたが、何もしなかった苗木は枯死した、ということ。本町の寒さはこれから二月末までです。怠りのないようくれぐれもご用心を。

二、有機物の補給

土づくり運動が叫ばれていますが、一部の農家を除き案

外実行されていません。

山野草、稲ワラ、牛、豚の厩肥、鶏フン等の投入を行い、地力の増強に努めてください。山野草、稲ワラは多いほど良いが、厩肥や鶏フンは投入量が多すぎればかえって害となるので、技術員の方に必ず相談をしてください。

三、貯蔵果実の管理と出荷

一、二月は二週間に一回の割合で庫内の腐敗果点検を行う。また異常低温時には一時的に庫の戸窓を閉め、冷気が庫内に浸入するのを防ぐ。

果実の出荷については、各出荷機関の指示に従う。

四、その他の作業

苗木新植の準備、土壌改良資材の施用、園内作業路の整備等があります。



昭和56年4月
大寒波により枯死したみかん樹

よく見、よく聞き、 よく考えて

勝浦町長選挙

投票日は1月26日(日)

◆この選挙で新しく選挙人名簿に登載されるかた

◎昭和四十一年一月二十七日以前に生まれたかた。

◎昭和六十年十月二十日以前に転入されて、引き続き勝浦町で生活されているかた。

◆不在者投票

◎業務など、やむを得ず投票日に支障のあるかたは、告示日(二十一日)から投票日の前日(二十五日)までに投場で投票を行ってください。

◎郵便による不在者投票の請求は、一月二十二日で締め切ります。

◆入場券は、一月二十三日前後にお送ります。(間違いないか、早めに確認してください)。

◆投票時間は午前七時から午後六時までです。ただし、立川地区は午前七時から午

後四時まで。

◆開票は午後八時から福祉センター三階で行います。

くわしいことは、選挙管理委員会までお問い合わせください。

立候補予定者

説明会

一月十日 午前九時

(役場で行います。本人か、代理のかたが出席してください。)



農業委員会委員

選挙人名簿の登録

締め切りは1月10日

農業委員会委員の選挙人名簿は、各有権者が毎年一月一日現在で町農業委員会へ申請しないと名簿に登載されません。

この申請書は、近日、各地区の農業振興協議会役員さんにお願ひして送付しますので、一月十日までに役員さんに提出してください。

資格

○年齢が満二十歳以上のかた。

○農地面積を十アール以上耕作しているかた。または、同居の親族や配偶者で、年間おむね六十日以上耕作に従事しているかたで、農業委員会が認められたかた。

以上の要件がそなわっていないと投票できません。忘れないように申請してください。くわしいことは、農業委員会か選挙管理委員会までおたずねください。

〈消防団出初式〉

昭和六十一年、新年恒例の勝浦町消防団出初式を次のとおり行います。

◎日時 一月十五日(祝日)

午前九時三十分開会
(団員のかたは、午前七時三十分までに集合)

◎式場

勝浦中学校グラウンド(雨天の場合は、同体育館に午前九時まで集合)



工業統計調査

石油等消費構造統計調査にご協力を

通商産業省では、工業統計調査および石油等消費構造統計調査を毎年12月31日現在で実施しています。調査の対象となる製造業を営む事業所には、年末年始にかけて調査員が伺います。調査の内容は、統計以外の目的に使われることは決してありませんので、安心してご協力くださるよう、よろしくお願ひします。



家庭やお母さんの都合で お困りの子供さん 入所できます

保育所入所 申請受け付け

1月8日～11日

昭和61年度の保育所入所申請の説明会並びに受付を次のとおり行います。子供の入所を希望される保護者のかたは、説明会にお越しください。

●受付期日

一月八日～十一日

●受付時間

午前九時～午後四時（ただし、十一日の土曜日は正午まで）

●受付場所と定員

役場及び横瀬保育所（定員百二十人）、生比奈保育所

（同百人）、沼江保育所（同三十人）。

●申請手続き

①保育所は児童福祉法により、保育に欠ける児童でなければ措置（入所）できません。

②入所申請書は家族のかたが持参してください。

③本年度初めて入所される場合は児童を同伴してください。また、現在入所されているかたも申請が必要です。

●入所申請説明会

日時 一月七日（火）午後七時から

場所 福祉センター 2F和室

“ありがとう おばあさん”

幼児に手づくりプレゼント！

四年前から、毎年町内三保育所と、坂本幼稚園の幼児たちを手づくりの袋をプレゼントしているおばあさんがいます。

このおばあさんは、生名の谷上ツヤノさん（八十九歳）で、子どもたちが、喜んでくれるのが何よりも楽しみだと、

毎日布の配色を考えて美しい袋を縫製、クリスマスにあわせて、幼児全員にプレゼントし、子どもたちやご家族から大変喜ばれています。

おばあさん、ありがとうございます。いつまでもお元気で、御長寿でありますように。

明けまして、おめでとございます。今年も町内の人が、安心して生活できるよう駐在所員三名、一生懸命がんばりたいと思いますので、よろしくお願ひします。

一、今年こそ“飲酒運転追

駐在所だより



「迷惑な騒音運転などは禁止です」



「自動二輪の初心運転者は二人乗りできません」



「初心運転者の受講義務ができました」



「違法駐車車両の移動後の措置が変わりました」

“改正された道路交通法”

●すべての道路でシートベルトの着用が義務づけられました。
●原付自転車もヘルメット着用が義務づけられました。

放“あなたの良識に期待しています。

二、昨年は少年による窃盗犯が多発し、町民の皆さんにはご迷惑をおかけしました。今年こそ、窃盗防止のため皆さんのご協力をお願いします。



昭和六十一年度果樹農業 研修生の募集について

農林水産省農業者大学校において下記のとおり、果樹農業研修生の募集を行っています。

○希望の方は勝浦町産業課へ、一月十四日までにお申し込みください。詳細説明と資料をお渡しします。

記

目的

果樹農業の後継者を対象として、新しく開発された技術を導入し、合理的な経営を行い、将来の中核的役割を果たす農業者の養成を図ることを目的とする。

研修の概要

○研修期間

一か年(四月一日～翌年の三月三十一日)

○研修教科

〈午前〉 近代的な果樹園経営を行うための必要な知識を養うための学科。

〈午後〉

圃場実習と農業機械の構造と整備及び、運転操作の実習。

○研修終了者

修了証書が授与される。

○その他

全寮制(宿舍費無料・寝具機・椅子は貸与される。食堂完備)学割適用あり。

○研修所の所在地

- (1) 落葉果樹を希望される方
岩手県岩手郡雫石町
- (2) 常緑果樹を希望される方

青年会通信

「緑がいっぱいの町」 植樹をしませんか

皆さん、こんにちは。青年会の社会活動部です。我が部では、青年会再結成を記念して植樹を計画しています。

町内の風光明媚な所、みんなのいこいの場所等で植樹に適したところをご紹介ください。(なお、土地所有者や関係者の承諾をいただいております。)

樹種 イチョウ・ケヤキ外
連絡先 勝浦町教育委員会事務局

大分県東国東郡東町

○定員

落葉・常緑とも二十五人。

○応募資格

高等学校卒業、又はこれと同等以上の学力を有する者。原則として二十五歳未満の者で、将来果樹農業に従事する見込みが確実である者。

○応募方法

受講願書、最終学校の調査書、健康診断書。いずれも一部。

勝浦町青年会

TEL 2511

切 昭和61年1月31日

※希望多数の場合は、抽選とさせていただきます。

なお、詳細については、相談させていただきます。

勝浦会館一月行事

8日(木) 手芸教室、勝浦同和問題研究定例会

9日(木) 踊り教室

14日(火) 着付教室

16日(木) 習字教室

20日(月) 生花教室

22日(水) 手芸教室(玉ノ木公会堂)

23日(木) 踊り教室

24日(金) 習字教室

28日(火) 着付教室

29日(水) 手芸教室

30日(木) 踊り教室

各講座とも午後七時三十分から開講します。(習字のみ七時開講)時間に遅れないようご参加ください。

“ご存じですか” 検察審査会

交通事故・詐欺・おどしなど犯罪の被害にあつて警察や検察庁に訴えたのに、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。

このような不満をお持ちの方はいませんか。そういう方はそのまま泣き寝入りしないで、裁判所内の検察審査会にご相談ください。

十一人の審査員がもう一度調べます。

費用は無料です。

徳島市徳島町一丁目五番地

徳島地方裁判所内

徳島検察審査会

電話(五二)一三二四一

文化協会からの お知らせ

川柳教室

昭和六十一年一月十八日

(土)午後一時から四時まで
住民福祉センター図書室
句題

(一) 歡び (二) 投書 (三) 実年

各題二句と雑詠一句を一月八日までにはガキで送ってください。初心者歓迎

宛先 中田ヤスエ(横瀬)

(一) 四四八三

会費 二百円

文化協会設立記念

短歌大会のお知らせ

日時 二月十五日(土)

午後一時

場所 福祉センター図書室

対象 町内短歌愛好者

出詠 自由詠 二首

出詠〆切日 一月三十日

提出先 勝浦町教育委員会

撰方法 無記名の詠章を出詠者に送り互選

賞 高点者に賞品

会費 出詠者三百円(当日納めてください)

戸籍の窓

(敬称略)

11月16日～12月14日

♡ご結婚おめでとう

大字三溪字樫淵 末廣 和彦
羽ノ浦町 長賀 満吏

大字三溪字橘 坪井 泰博
松 茂 町 桑原なつき

徳 島 市 富永英二郎
大字沼江字神谷 長田 厚子

♡お誕生おめでとう

大字沼江 西野 豊 長女 杏 奈
字黒岩 由美子

大字坂本 瀧口 秀一 長男 欣 孝
字原 孝子

大字坂本 上崎伸一郎 長男 貴 裕
字坂本 幸恵

大字沼江 瀧花 秀樹 長男 直 行
字折字 順子

大字三溪 横尾 伸一 二男 雅 仁
字吉川 まみ

大字生名 出葉 昌伸 長男 誠 人
字神ノ木 元美

大字沼江二階堂政博 三女 有 希
字山路 美津代

大字三溪 神子 直好 二男 雄 次
字西谷 家素恵

わたしの作品

〈短歌〉



集会を終えて家路のうす闇に
木犀匂う風のすぎゆき
坂本 新居百合子

無人駅誰が植えしか数本の菊
盛りいて心しみるき
横瀬 桂木 武男

山峡の澄みたる中にあわあわ
とふくらみ行ける白菊の花
横瀬 広安美枝子

富岳の雪浸み入りに白糸の汲
めどもつきぬ神魂の滝
横瀬 錦内 常一

願いごととりわけなければ初
詣終えし安らぎ持ち帰る来る
横瀬 中田ヤスエ

征きし時の包を解かむ思いな
し還りし庭に遺髪を燃やす
横瀬 比留間 一

絹ざわり良し初孫を抱きしめ
てくぐれる鳥居今朝高く見ゆ
中山 溝内喜美代

種蒔きを終えて休める一と時
も落葉は舞える夕日の中に
中山 栗城 絹

明日来ると電話のありし夫の
友迎えるために花を届け込む
立川 竹田あゆみ

休耕の野菜畑の片隅に菊むら
咲きてそばつ雨降る
立川 堀 梅子

乱れ咲くコスモスの花盛りな
り風になびきて庭の明るし
立川 前田チエ子

丹精の菊盛りなる空晴れて老
人ホームの庭に立ちおり
棚野 英 見

出詠は毎月七日までに
送る先 勝浦田二溪
三句ハカギで
稼勢広夫 郵書まで
町内在住の方だけに限ります。
次回は川柳、その次は俳句と交代に
のせます。ふらつてくば可くたす。

♣おくやみ申します

大字生名字平野山崎ノブエ(84才)
大字泉谷字山下中川 梅香(72才)
大字泉谷字山下松浦トクノ(87才)
大字坂本字富平長田 貞男(76才)
大字三溪字定岡柏 ムラノ(74才)
大字三溪字樫淵向井 ナミ(86才)



社会総合大学

「学習日のお知らせ」

習字学級 一月七日(火)
一月二十一日(火)

時間 午後七時～午後九時

場所 福祉センター図書室

墨絵学級 一月七日(火)

時間 午後七時三十分～午
後九時三十分

場所 福祉センター和室

短歌学級 一月十一日(土)

時間 午後一時～

場所 福祉センター図書室

電線の近くでタコあげ はやめましょう!





乳児健康診査 及び離乳食

とき 一月二十二日(水)

○離乳食講習会 午後一時三十分～二時

○乳児健康診査 二時～三時

ところ 勝浦病院 小児科

該当児 昭和六十年九月一日

～十一月三十日まで
に生まれた子。

※母子手帳をご持参ください。

麻しん(はしか) 予防接種

この病気は、発熱・せきなどから始まり口の中に粟粒大の白斑を特徴とし、時には肺炎・中耳炎などの合併症をおこす急性伝染病です。

予防接種を希望される方は、役場住民福祉課へお申し込みください。(直接医療機関ではうけられません。)

該当児

○昭和五十八年三月一日から昭和五十九年二月二十九日まで生まれた子。

○六歳未満で今までに麻しんにかかったことのない子及び予防接種を受けたことのない子。

実施期間

○昭和六十一年一月六日～三十一日までの間。

料金 一、二〇〇円

◎母子手帳と印鑑をご持参ください。

※詳細については、役場住民福祉課へお問い合わせください。

胸部レントゲン 検診結果について

昨年十二月に実施しました検診の結果、受診者二百九十九人でそのうち二十四人の要精密者がありました。このかたにはすでに通知しましたが、異常のない二百七十五名については、通知しませんでした。ご了承ください。

あなたの心を伝えよう 「はたちの献血」キャンペーン

今年で第10回を迎える「はたちの献血」キャンペーン。(社)日本民間放送連盟(民放連)主催で、はたちの人を中心に献血の輪を拡げるイベントです。ラジオとジョイントし、地域社会での献血運動が1月13日から3月13日まで繰り広げられます。

大量に必要な輸血用血液

昨年は、1日平均4,782リットル(200ccの牛乳パックで23,910本)もの血液が手術などに使われました。輸血用血液は年々増加しており、手術の時には大量に必要です。病気がケガで苦しんでいる人の尊い命を救うため、社会の一員として献血にご協力ください。見知らぬだれかに、あなたの心の温かさが伝わります。

夜間救急当番表

1月①日	山西 医院	(電話番号) 勝浦病院 2-2555 山西医院 2-3027 湯浅医院 2-2003 赤岩医院 2-2006
3日	勝浦 病院	
⑤日	湯浅 医院	
7日	勝浦 病院	
9日	赤岩 医院	
11日	勝浦 病院	
13日	山西 医院	
⑬日	勝浦 病院	
17日	湯浅 医院	
⑰日	勝浦 病院	
21日	赤岩 医院	
23日	勝浦 病院	
25日	山西 医院	
27日	勝浦 病院	
29日	湯浅 医院	
31日	勝浦 病院	

平日 午後6時～翌朝午前9時
休日 午後7時～翌朝午前9時

以上のかたから社協善意銀行に善意が寄せられました。心からお礼申し上げます。

- 松浦 好夫(星谷)
- 神田 茂(坂本)
- 浦田嘉代子(与川内)
- 長田 義男(坂本)
- 北内 隆重(中山)
- 竹田 貞美(棚野)
- 匿名(中山)

11月16日～12月15日

善意
ありがとうございます
ございました

一飼犬は必ずつないてください 不用犬買い上げ日

1月8日(水)
1月22日(水)

成犬 300円
小犬 100円



1月定例心配ごと相談

日時 1月10日(金)
午前10時～午後3時
人権・行政・厚生・福祉
場所 住民福祉センター2階

(平日でも受付しておりますので)
お気軽にお問い合わせください